



文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」

# NBU チャレンジ OITA 地域創生活動報告会 2019 in 豊後大野



- ・日時：平成31年3月19日(火) 13:30～16:30(終了時刻は予定)
- ・会場：豊後大野市役所本庁舎2階 視聴覚室(豊後大野市三重町市場1200番地)

## 【趣旨】

日本文理大学は、平成26年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に選定され、大分県の「地(知)の拠点」の確立を目指して、「豊かな心と専門的課題解決力を持つおおいた地域創生人材の育成」をテーマに地域での教育・研究・社会貢献活動を展開してきました。

本報告会では、日本文理大学が取り組んできた地域創生人材育成に向けた豊後大野市等での「教育・研究・社会貢献活動」について、事業最終年度を迎えた今年度の成果を学生、担当教員から地域の皆さまに報告します。地域の皆さまに活動へのご理解を深めていただくとともに、事業終了後の展開について模索することを目的に実施します。奮ってご参加下さい。

【主な参加対象者】 地区住民、地区高齢者、NPO、企業、地方公共団体関係者、地域創生に関心のある方等。定員80名。

## プログラム (13:00 受付開始)

## 13:30～13:45 あいさつ・事業成果の概要説明

「日本文理大学 大学COC事業『おおいたつくりびと』での取組成果」学長室長 吉村充功

## 13:45～15:20 学生/教員による口頭発表

1. 地域づくり支援～楽しく広場「ひょうたん」・千歳町世代間交流のサポートを通して～(経営経済学科・3年)
2. 豊後大野市三重町をどのようにして活性化させるか? 豊後大野レール館とノンタンARを通して(経営経済学科・2年)
3. 大野町土師地区における「環境・地域創造演習」と「建設マネジメント実習」の取組(建築学科・3年)
4. 第二の人生でまちづくりをしませんか?～豊後大野市CCRC～(建築学科・4年)
5. 高齢者向けものづくり教材の開発 ○鈴木秀男(情報メディア学科教授)
6. 地域資源を活用した地域観光プロモーションにおける需要予測に関する研究 ○今西衛(経営経済学科准教授)

## 15:20～15:50 学生/教員によるポスター発表(会場:第2会議室)

1. 豊後大野プロジェクト(人間力育成センター)
2. 地域と学生の協働による豊後大野市ふるさと体験村「開村式」の運営(建築学科 環境・地域創生コース)
3. 大野町土師地区における地域体験交流活動研修『プロジェクト1』の取り組み(建築学科・1年)
4. 建築学生が創るノンタンポイント～「絵本パレット」ワークショップ連携による市場ストーリーの可能性～(建築学科・2年)

## 15:50～16:25 トークセッション『COC活動の意義とこれから』

司会:吉村充功(学長室長)

登壇者:赤嶺信武氏(ぶんご大野里の旅公社理事)・田尻高二氏(土師振興協議会事務局長)・坂口昌宏(経営経済学科准教授)

## 16:25～16:30 おわりに

講評 豊後大野市 副市長 石掛忠男氏  
主催者お礼の言葉 副学長 島岡成治

